

ハイブリット例会 『自然の玉手箱活動報告』 小原由紀夫様 宮坂正博様

◆会長挨拶

20日に24節季 大寒を迎えましたので無理からぬことですが、今期最大の寒波が襲来しております。今週いっぱいはいは続きそうですので、雪がなければ御神渡りの期待も高まりますね。日々の暮らしを考えますとこれ以上の暖房費高騰は勘弁して欲しいところですが、諏訪湖の風物詩の御神渡り大自然の営みに今年は希望がもてるかもれません。

昨日広島で開催されました第28回都道府県対抗男子駅伝において、長野県勢が大会新記録で見事優勝してくれました。あっぱれブラボーですね！7名の走者は中学生2名を除く5名とも佐久長聖高校の生徒そしてOBでした。圧倒的実力者を揃えての力走で、4区以降は圧巻のレースでありましたね。3人の高校生は全て区間新記録。6区の富士見中学の小林君も区間3位の力走で1位をキープ。タスキを渡されたアンカーの上野裕一郎選手は13キロを余裕で走りぬぎ、勝利のテープをきりました。大会新記録がかかっていたので、上野選手が気付いていないんじゃないかと、解説者の方が 誰か教えてあげてーと叫びをあげてたのがご愛敬でした。大会記録1秒更新できましたね。本命視されておりましたが、見事に実力を発揮してくれました。来年以降も楽しみです。

今日は社会奉仕委員会の第26期「自然の玉手箱」のまとめということで、お二人のゲストがお越しくれました。川岸小学校担当の小原先生、皆様御存知クラブOBの宮坂正博さんです。宮坂さんはエコの熱い要請を快くお引き受け下さり、今年も「自然の玉手箱」の外部講師を務めて下さいました。のちほど一言ご挨拶の折「宮坂節」をお願いしたいと思っております。また例会後、第26期の「玉手箱」実施報告会を関係者により予定しております。

国際大会につきまして、オーストラリア・メルボルンにて開催が予定されており、5月28日年次大会の開会式が行われます。来夢ツアーの宮下会員に5/26～5/31・3泊6日の行程を考えて頂きました。私の判断が遅かった為、今年の国際大会へのエコRCとしての参加は中止させて頂きたいと思っております。今年も世界的にまだコロナ禍ということで、過去3年間と同様に今年も国際大会中止の決定がなされる可能性が濃厚であるとの思いがあり、年末よりのスケジュール調整となってしまいました。現在、世界的には国際大会開催の方向で進んでおります。そうなると、やはり昨年9月から10月の時点で参加試算しては間に合わず、スケジュール表に書ききで加えてありますが、現状では目安も手伝って料金は通常の倍以上になっており、加えて現地でのバスとツアーガイドの手配も付けられない状態とのことでした。参加費用高騰 またバス無し・ツアーガイド無しで参加をつ

るのは無謀と考え、中止と判断させて頂きました。

会長・幹事会の報告です。例年、IM開催際にIM担当委員長さんがPRの為来会されますが、今年はお見えにならないそうです。コロナ禍での開催ですので、懇親会の在り方も含め複数のパターンを模索されている様子でした。2月26日の開催に向けてのご苦労が伺えました。2年後我がクラブも担当を控えておりますので、無事開催されることを祈るばかりです。

◆ゲスト 岡谷市立川岸小学校教諭 小原由紀夫様
自然の玉手箱講師 宮坂正博様

◆幹事報告

- ・2670地区 坂出・坂出東ロータリークラブ共同のラジオ番組開始（回覧）
毎週月曜日 18時から30分番組 チャンネルは76.1MHz
- ・2670地区 香川県ロータリークラブより 2月23日 おもてなし遍路道ウォーク 参加募集 参加費無料
- ・1月19日（木）諏訪グループ会長幹事会報告 2月26日 登録開始 13時 場所：マリオ
ホストクラブ：諏訪湖ロータリークラブ 会員セミナー 私のクラブ自慢 宮澤会員発表 ※出欠回覧
- ・1月30日例会前11時～ 理事会開催

◆卓話

「郷土愛を育む」自然の玉手箱の活動から見えるもの
小原由紀夫様

◎郷土の歴史を知る



- 1.出早雄神社にて
興味がある！！ どんな神社なの？ お参りの仕方？
中には何があるんだろう？
- 2.小坂観音にて
来たことがあるお寺だ！ でも・・・どんなお寺なんだ

ろう？ ⇒郷土への興味関心
見せていただくという気持ちを大切に・・・掃除をしよう！ ⇒感謝と奉仕する気持ち

◎郷土の自然を知る

1.岡谷唐櫃石古墳ヒカリゴケ

何か見えるぞ～！ぼんやり光ってる・・・キレイだな・・・不思議だな・・・ ⇒新たな体験・新しい知識

2.横河川の水生生物

川干してなに？？石の下には・・・？うあ～！

気持ち悪い！

正体は何？？カワゲラ、ヤゴ

きれいな川にいる生き物ばかり

◎郷土の自然の再認識

知らなかった自然—ヒカリゴケの存在

再認識した自然—水生生物の存在

⇒新たな驚き 郷土を見直す

⇒体験的に再認識した郷土の自然

◎郷土の伝承を知る

現場で読み聞かせる民話と伝説 「諏訪の民話・伝説」を読む

時代を超える臨場感

・この場所には、こんないわれがあるんだ！

・何だか不思議な気分がする

ふるさとに潜むいわれを知る ⇒ふるさとの知識の深化

◎郷土を体験する

諏訪湖でのワカサギ釣り

・去年は釣れなかったけど今年は？

・どんどん釣れるぞ～！

・わたしは44匹も釣ったよ！

・自分で釣ったワカサギは美味しいな～！

・ワカサギの天ぷら、好きになったよ！

郷土の自然を利用した体験⇒郷土の自然を誇る気持ち

◎しめ飾りを作る

名人からの技の伝授

・うまくいかないぞ

・ここは、どうすればいいんですか？

・振るのがうまくできない

・苦労したけど、できたよ

・家に飾ろう！

・学校に飾ってもらおう！

伝統の技を受け継ぐ／日本の良き伝統を学ぶ

⇒郷土の伝統の継承

◎まとめ「自然の玉手箱」の活動

郷土に住んでいても、郷土を知らない子どもたちが・・・

・郷土の歴史を知る・郷土の自然を知る

・郷土の伝承を知る・郷土を体験する

郷土を語れる人に・郷土を誇れる人に

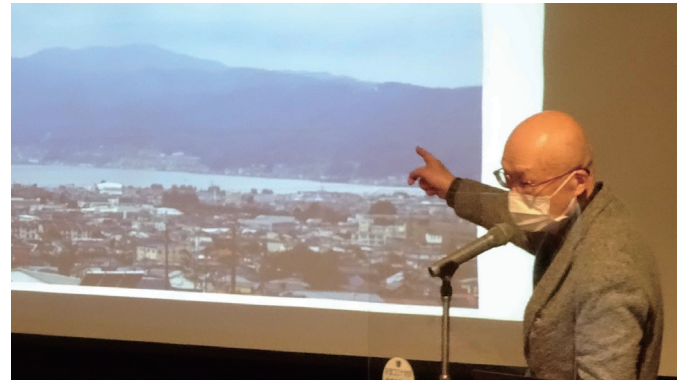
郷土愛を育み

身も心も・・・大人になっても郷土に根付く人に成長する

わが郷土「岡谷」の発展と継承のために

◆「自然の玉手箱について一言」 宮坂正博様

久しぶりに1月9日守屋山に登ってきました。今回2時間30分かかりましたが、昔は1時間30分で登ったもんです。実は玉手箱でも何回か行ったことがあります。当時は計画書も出さず、バスに乗ってから横山さんと行き先を決める事もありました。2月に行ったときは雪の中登って行くと、ズックでくる子供もいるので帰りは氷水で



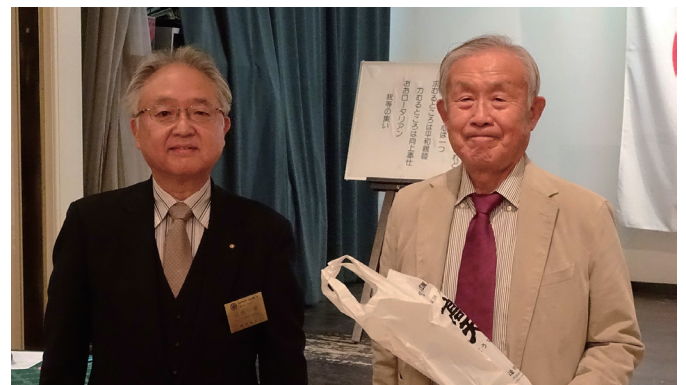
ぐちょぐちょ、さらにブレーキがきかないので滑り台状態で非常に面白かった経験があります。

玉手箱は今年で260回越えています私が欠席したのは3回か4回です。始めは宮坂昭彦さん発案で、横山さんに相談してスタート。その時の会長が今井瑞博さん、私が幹事でした。最初は市民新聞で市内小学生を公募しました。来るときはいいんですが、帰りのお迎え待ちが1時間程かかりました。1年間やりましたが本当に大変でした。その時 川岸小学校に横山さんの知り合いの大場先生がいらっしゃって、川岸小学校でやってくれることになりました。私は「伊能ウォーク」という伊能忠敬が歩いた信州の道の案内（諏訪）を4回やらせて頂きました。この会は大人だけで、保険も入っていないければ、自由に来て、自由に帰っても良いというものですが、子供を預かる場合はそうはいかず 帰るとこまで責任を持たなければならない。それを学校に移管でき 人を集め、人を帰すという事が非常に楽になりました。

かつて市内小学生を「とちのみ」と「ぎんどろ」の2班にわけて 年間20回やった事があります。今期は3回。小原先生は理科系の先生ですので 今回うまくまとめて頂きました。

私が何故、自然の玉手箱に こんなにのめり込んだかと言うとそれは横山さんがおもしろ人、魅力ある人だったからです。世の中にこんなに面白い人はいないなあと今迄おつきあいさせていただいています。ほとんど横山さんから勉強させてもらいました。

今の自然の玉手箱で一番不思議なのは玉手箱の委員で1回も参加しない会員がいる事です。会員の皆様がこの現実をどう考えるかが問題ですね。私も歳ですので今後を考えて、代わりになる人（講師）を作ってもらわなければならないし、皆さんも勉強して講師になって欲しいというのが一言です。



ラッキーナンバー・ニコニコBOX・出席報告

■ラッキー No.99 宮坂勝彦会員

■ニコニコBOX 58,000円

■出席報告

会員数 46名 出席 33名 欠席 14名

出席率 73.33% 訂正 75.56%

孫の作品が展示されている、中諏小中学生展を鑑賞してきました (K)

今週のプログラム 1月30日(月) PM0:30

マリオ／岡谷工業高校ものづくり支援活動報告

次週のプログラム 2月13日(月) PM0:30

マリオ／岡谷南高校発表・青少年奉仕委員会